

2014年11月7日  
生活協同組合コープながの  
生活協同組合連合会コープネット事業連合

## 11月19日にJA中野市「大雪被害産地支援金」贈呈式を開催

JA中野市の大雪被害による農業復興支援として100万円を寄付します

コープネット事業連合（本部：埼玉県さいたま市、理事長：赤松 光、会員生協：関東信越の6生協）は、本年2月に関東甲信に降り続いた大雪の影響により被害に遭われた中野市農業協同組合（以下JA中野市、長野県中野市）、信州耕藝夢羅（長野県山ノ内町）を支援するため、両産地の巨峰を組合員が購入すると、1点につき20円を寄付する雪害応援企画を9月29日～10月3日まで実施いたしました。同時に、宅配サービス「コープデリ」において「大雪被害支援募金」（一口100円）を実施し、合計で1,222,880円の募金が集まりました。

つきましては、11月19日（水）11時より、JA中野市本所でJA中野市「大雪被害産地支援金」贈呈式を開催し、寄せられた募金の中からJA中野市へ100万円（目録）を贈呈します。なお、信州耕藝夢羅への募金贈呈（約22万円）は別途実施いたします。

2月の大雪により、コープネットグループの多数の産直産地で施設栽培用のビニールハウスが倒壊するなど、農業生産に大きな被害が発生しました。復旧・復興に向け、職員による倒壊したハウスの撤去作業支援を始め、組合員への募金活動、ハウスが使えないため露地で栽培した小松菜やなすなどの支援販売を行ってまいりました。このたびのJA中野市、信州耕藝夢羅への募金活動もその一環として実施し、組合員に多くのご利用、ご協力をいただきました。

当事業連合では、今後とも組合員による産直産地商品の購入や様々な企画を通じて、大雪被害産地の復興・復旧支援を継続していきます。

JA中野市「大雪被害産地支援金」贈呈式につきましては、下記をご参照ください。

### － JA中野市「大雪被害産地支援金」贈呈式 概要 －

日 時：11月19日（水）11：00～  
場 所：JA中野市本所（住所：長野県中野市三好町1丁目2番8号）  
出席者：JA中野市 阿藤 博文 組合長、武田 政志 ぶどう部会長  
コープながの 上田 均 理事長、清野 みどり 理事、込山 晴美 理事  
コープネット事業連合 赤松 光 理事長

#### 《生活協同組合連合会コープネット事業連合 概要》

【住 所】 埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13  
【理事長】 赤松 光（あかまつ ひかる）  
【会員生協】 コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープにいがた  
【総事業高】 4,992億円（会員生協事業高計）※2013年度  
【組合員数】 432万人（会員生協組合員計）※2014年10月20日現在  
【ホームページ】 <http://www.coopnet.jp/>